



きぼう
輝歩号

平成28年3月発行



ゆいの里もお陰様で
30周年を迎えます!

四季折々の風景の中で
これから
一歩一歩
ゆつくりと
歩みたい

トピックス

滋賀県社会福祉大会 受賞…………… P2
長寿の秘訣インタビュー
研究発表
敬老祝賀会…………… P3

ショートフロアの開設…………… P4
幸津川サービスセンター リニューアル
わたしらしく…あなたらしく……………… P5
おいしいね・平成27年度 寄付・苦情解決・編集後記… P6

滋賀県社会福祉大会

感謝表彰受賞

平成27年10月27日第1回滋賀県社会福祉大会において 慈恵会が「地域福祉に特に貢献している社会福祉法人」の部で唯一、県社協会長より感謝表彰を受けました。慈恵会は30年にわたる、大勢のボランティアさんの来園や平成5年からのサロン事業をはじめ、法人を挙げた長期にわたる地域との継続活動を認めて頂きました。



法人設立30周年のこのタイミングに、また地域への更なる活動を模索中の今回の受賞は、法人職員ひとりひとりの大きな励みになりました。又一方で社会福祉法人として今後の役割を問われている責任を痛感しております。

長寿の秘訣インタビュー 寿100歳 いつまでもお元気で…



山田 貞様【100歳】

- ①長寿の秘訣
みんなと楽しくすること
- ②1番の思い出
戦争
看護師をしていたから
- ③好きな食べ物
日本料理
- ④毎日の楽しみ
人と話をする事
- ⑤大切にしていること
自分が描いた洋画
賞にも出したのよ

ゆいの里 本館



守山市男性最高齢 入居者様【100歳】

- ①長寿の秘訣
自分に素直になる！
【今は気ままに自分に素直にしたい】
- ②1番の思い出
妻と初めて北陸旅行へ一緒に
行ったこと。
- ③好きな食べ物
和食(特に刺身が好き)
【お酒の組み合わせが最高に美味しい！】
- ④毎日の楽しみ
美味しい物を食べる事、また
以前通っていたデイサービスにパ
ンを買いに行くこと。
- ⑤大切にしていること
家族の写真
【写真には昔の思い出や家族の思い出がた
くさんある】

ゆいの里 別館



北中 治右門様【100歳】

- ①長寿の秘訣
毎晩の適量の晩酌。
- ②1番の思い出
日中戦争に行き、軍用病院で警
備や物資の運搬をしていたこと。
- ③好きな食べ物
魚以外なら全部好き。
- ④毎日の楽しみ
ゆいの里のデイサービスに行っ
て、職員さんと仲良くすること。
- ⑤大切にしていること
ご先祖様のお守り。

守山デイサービス

研究発表

ゆいの里では、自分たちのケアの振り返りや職員の資質の向上、人材の育成を目的に『園内研究発表会』を実施しています。日頃各部署で取り組んでいることを、「せっかくこんな良いことに取り組んでいるのだから法人内で共有しようよ!」「他部署が頑張っていることを知りたい!」等の声上がりスタートしました。

法人内全部署(10部署)に募集をかけ、一次選考、二次選考を行います。この狭き門を突破し選ばれし4部署が園内研修で発表します。そこで研修参加職員より投票を得、多くの票を獲得した部署が、協議会や学会で発表します。

今年度は、滋賀県老人福祉施設協議会で2部署が発表しました。特養より『認知症の取り組み～Cさんの入所から現在まで～認知症 寄り添うケアの大切さ』特養より『誤嚥性肺炎を防ぐために～口腔ケアからのアプローチ～』を、社会福祉学会では、守山デイサービスより『継続する事の大切さ～認知症デイでの活動を通じて見えてきたこと～』を発表させて頂きました!これからも、どんどん発表できるように日々努力して行きたいと思っております。



びわこ葦笛アンサンブル野洲
ボランティア

葦笛演奏の音色
とても綺麗でした!!
ご利用者もききいって
和んでおられました!



ゆいの里 本館

職員によるピンクレディー(!?)が
お祝いにやってきました。
これからも楽しく元気に
過ごしましょう! UFO~♪

レイアクラブ(葦笛)
ボランティア



ゆいの里 別館



守山デイサービスセンター

2015年9月21日月 敬老祝賀会



ケアハウスゆい



満面の笑みで、
はいチーズ!!

ショートステイ
ゆいの里



グループホームゆい

手作りの賞状と帽子の飾りをお渡しさせていただきました。



幸津川
デイサービスセンター



卒寿(90歳)

土日・祝日も送迎

ご自宅玄関からゆいの里までの安心した送迎サービスの提供。(守山市、野洲市、栗東市の四季折々の景色を見ながらの送迎を楽しんでください。)

季節のレクリエーションの計画

職員による手作りの行事やボランティアさんによる演芸会などを楽しんで頂きます。

新年かるた取り



口腔ケア、嚥下体操の実施で誤嚥性肺炎予防の取り組み

誤嚥性肺炎などの予防を目的に、1日3回の口腔ケアを実施しています。また、テレビ体操や健康体操、地域の体操などを取り入れた機能訓練を実施しています。



口腔ケア



梅干し体操

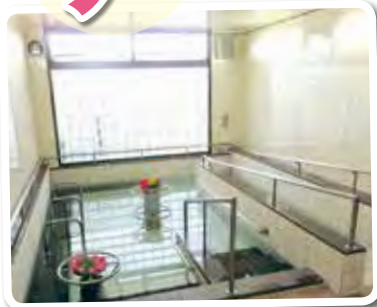
在宅での生活の状況に添った介護をさせて頂くことで在宅と同じ雰囲気を感じて頂き、16名のショートステイ利用者様との交流などを楽しんで頂きたいと考えています。また、専従で10名の職員が関わること、普段との違いに気付くと共に、家族様の介護負担が少しでも軽減できるように支援させて頂きます。今までのサービスもそのままに、家族様、利用者様の意見を取り入れ、満足して頂けるよう、新たなサービスも徐々に増やしていきたいと考えています。

ゆいの里の一部を
ショートフロアとして整えました
在宅介護を支える為に

リニューアル

ゆいの里幸津川デイサービスセンター

～一人一人の心と体に寄り添った支援!!～



平成27年9月、ゆいの里幸津川デイサービスセンターは、お風呂やトイレ・ベッド室の改修工事を終えて、新しく生まれ変わりました。

お風呂は、浴室と脱衣場の床や壁を貼り替え、明るい印象になりました。利用者様からも「どこの温泉かと思ったわ!!」と大好評です。リニューアルした浴室は、スロープを使って自分で歩いて入れる大浴場、寝たままに入れるお風呂、他にもシャワーチェアのまま入れるお

風呂もあり、様々な身体状態の利用者様にも安心してご利用いただけます。

トイレは、すべて手すりを備えた広い空間の洋式トイレになりました。

また、幸津川デイサービスには、体調に合わせてゆっくりと休めるベッド室を用意しています。新しいフローリングの床は、清潔感があり温かい色合いで落ち着いた雰囲気です。ご見学・ご相談など随時受け付けていますので、ぜひ一度いらしてください。職員一同お待ちしております！

仕事も子育てもみんなで応援



ゆいの里では、これまでも子育てをしながら正規職員として働き続けることが出来る仕組みを整えて実施してきました。

今まで夜勤や交替勤務の免除、育児短時間勤務(時短勤務)などお子さんが3歳になるまで取得できる制度がありましたが、平成27年12月からは新たに小学校就学までの**プラス3年間**も延長して取得できるしくみが加わりました。大切なお子さんの行事にも参加しながら、仕事にも頑張って頂きたいと思えます。

これからも、皆の納得の元、子育てしながら安心して働き続けられる職場づくりを、法人として、職員皆で考えて行きたいと思っています。

わたしらしく…

あなたらしく…

～その人らしさを支えるために～ 特別養護老人ホーム



静養室

I. 最期の時まで その人らしい生活を支える為に…

ゆいの里では、静養室改修を行いました。

今までの静養室は、どこか寂しい雰囲気がありました。最期の時をお迎えになる時、ご家族と共に出来るだけご自宅に近い環境で、温かい雰囲気の中で迎えて頂きたいと昨年度改修工事を行いました。

窓には障子を入れ、お部屋らしい木目の床に壁紙、ご家族もゆっくりしていただける畳の間。ご利用者だけでなくご家族も心穏やかに過ごしていただける空間づくりを行いました。

II. 利用者を偲ぶと共に職員がケアを見直し、気持ちの整理をする機会として…

今年度よりゆいの里で看取りをされた方を対象に、グリーンケアを始めました。まだまだグリーンケアと呼べるものではなく偲ぶ会ではありますが、ご家族と職員が一緒に生前のご利用者を偲び、お話しをさせて頂く機会を持っています。

職員からは、ゆいの里でのエピソードなどをお話しさせていただいています。またご家族からは、ご利用者の若かりし日の頃の話や介護が必要になった時の家族の悩み、ゆいの里へ入所が決まった時の想いや看取りの時のお話し等をお聞かせ頂いています。

一緒に故人を偲び、様々なお話しをすることで、ご家族からは『このように一緒に話ができる機会があったってよかった。ゆいの里で最期を迎えられてよかった。これからも続けて下さい』と職員が逆に励まされています。

※グリーンケアとは、一般的に死別後の遺族への援助のことを言いますが、大切なひとの死前後を問わず結果として遺族の何らかの助けになる行いのことを意味します。

III. はじめてグリーンケア(偲ぶ会)に参加して…

その人らしい変わらない日常であって頂きたい、安心して過ごして頂ける空間を作りたいという思いを持ち、看取りの方のケアにたずさわらせて頂きました。ですが、最期を迎えた時「あの時、どうして欲しかったのだろう…。もっと、こうすれば良かったのかな…。もっと、こうしたかった…。」と後から沢山の思いが溢れ出しました。

グリーンケア(偲ぶ会)に初めて参加し、ご家族からゆいの里に入所する前のお話しや入所後の面会時でのエピソード、また看取り期を迎える際に感じた思いを生で聴かせて頂くことで、その方の生きた歩みをより深く知ることができました。

最後に、ご家族から「本当にありがとうございました」とのお言葉を頂いた時、気の張っていた心が緩みました。

以前までは、亡くなられたあとご家族にお会いすることがなかったのですが、グリーンケア(偲ぶ会)に参加させて頂き、ご家族とお話しをした事で、自分のケアの振り返りや気持ちの整理ができ、とても貴重な経験となりました。

～ケアワーカーより～

IV. 家族とのつながり

看取り介護を行う上では、ご家族の覚悟も大変なものだと思います。

徐々に最期の時を迎えられる様子を、励まし見守って下さるご家族に対して、私たち職員に出来ることは、ご家族の想いに寄り添い、ご利用者の苦痛を少しでも和らげる事です。一緒に最期の時を送らせて頂くことで、絆が結ばれていくように感じます。

ゆいの里で亡くなられた後も、ゆいの里との関わりを引き続き持って下さるご家族がおられます。

ご利用者のお話し相手や食事のお手伝い、窓ふきなどの掃除・夏祭りの屋台のお手伝いと様々なボランティアとしてゆいの里にたずさわって下さっています。

私たち職員もゆいの里へ足を運んで下さるご家族が増えたことを心から嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

おいしいね

みねおがとうか 嶺岡豆腐

材 料(流し型一つ・10名分)

- 牛乳……………300cc
- 生クリーム…200cc
- 牛乳……………50g



ポイント

くずはタマになりやすいので、絶えずかき混ぜながら練ってください。
冷蔵庫で冷やしすぎるとかたくなるので、注意してください。

管理栄養士より

嶺岡豆腐ってご存知ですか？実は、酪農の発祥の地と言われる千葉県嶺岡牧場でつくられたお豆腐なんです。江戸時代には牛乳のことを嶺岡と言ったんだとか。風味のいいクリームチーズのような味わいです。

牛乳と生クリームでできているのでカルシウムがたっぷり。少量でもエネルギーが補給できます。

砂糖は全く加えていませんので、ジャムやあんこを添えたり、シロップなどをかけるとデザートに、ゆず味噌や木の芽味噌などでいただければ食事の一品になります。

も〜っちりして何ともいえない美味しさです♪



「作り方」

- 1 くず粉・牛乳・生クリームを鍋に入れよく混ぜ、くず粉を溶かした後、ザルでこす。
- 2 中火でかき混ぜる。
- 3 粘りが出てくるまで、手早くかき混ぜる。粘りが出てきたら弱火にし、そのままゆっくり3〜5分ほど練り混ぜ、いい感じになったところで火を止め、水で濡らした型に流し入れる。
※木しゃもじですくい、8の字を書き跡が残るくらい
- 4 濡れたスプーンなどで表面の形を整えて、型ごと氷水につけ冷やし、粗熱が取れたら、冷蔵庫に入れる。
- 5 食べやすい大きさに切り分けて、食べる。

ありがとうございます

本年度、年賀寄附金より1,000,000円の配分金の助成を受け、法人運営のゆいの里幸津川デイサービスセンターにて福祉車輛(写真①)を整備しました。また、前年度よりの寄附金の累計相当額を使用し、特別養護老人ホームゆいの里ならびにショートステイにて使用しているリフト車輛(写真②)を更新しました。



リフト車・トヨタ レジアスエース車椅子2台乗車仕様車①



トヨタ ハイエース車椅子2台乗車仕様車②



日本財団助成ホンダ N-WAGON③

ゆいの里守山居宅介護支援事業所へは日本財団様より430,000円の助成を受け、利用者宅訪問用の軽車輛(ホンダNワゴン写真③)を、ゆいの里訪問介護ステーションへは、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団より100,000円の助成を受け、原付自転車(スズキ レッツ)を購入する事が出来ました。

リフト車においては、内部に稼働機器を搭載している為、摩耗による老朽化が早く、また、利用者訪問用車輛においては、訪問件数の増加による車輛の不足により、各事業所とも車輛の整備が急務となっております。助成を頂いた団体様ならびに寄付を頂いた多くの方々に対しまして厚くお礼申し上げます。法人の資産として、大切に使用してまいります

苦情解決について

今年度いただいた苦情・ご意見を報告します。

【内容】

- ① 利用者様に対しての職員の態度や言葉遣いについて
- ② 職員間の連携不足により、家族様からの依頼された事を実施できていなかった。
- ③ 受診結果を家族様に報告できていなかった。

【解決結果】

その場でお詫びし①に関しては、利用者様の尊厳を大切にす言葉かけや対応を行なう為に言葉遣いに対しての研修等を実施しました。②に関して、職種間により連携をとれるように申し送り方法を変更しました。③に関しては、家族への報告を行なったかの2重の確認を実施するようにしました。

その他、上半期に5件の苦情・ご意見をいただきました。
ゆいの里では、『苦情は宝』として受け止め、今後のサービス提供に活かせるように取り組んでいきます。
今後とも、日頃お気づきいただいたことをお寄せいただきたく思います。

編集後記

暖かな日差しに誘われて思い切った一歩外に出てみると、今日も又新たな出会いと感動が・・・これからも、私らしく、あなたらしく、ゆつくりと一歩一歩輝き歩み続けたい。そんな想いから今号は「輝歩(きぼう)号」と名付け発行しました。

ゆいの里もお陰様で、大勢の人々に支えられ法人誕生から満30年、又平成28年4月にはゆいの里開設から30周年を迎えます。この感謝の気持ちを胸に、新たな一歩を踏み出してまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

- ◆ 特別養護老人ホームゆいの里
- ◆ ゆいの里守山居宅介護支援事業所
- ◆ ショートステイゆいの里
- ◆ ゆいの里幸津川デイサービスセンター
- ◆ グループホームゆい
- ◆ ゆいの里訪問介護ステーション
- ◆ ケアハウスゆい
- ◆ 守山市委託事業

社会福祉法人慈恵会 ゆいの里

〒524-0103 滋賀県守山市洲本町1番地

TEL.077-585-4533

FAX.077-585-5675

● 代表 E-mail home@yuinosato.or.jp

● ホームページ http://www.yuinosato.or.jp

※写真の掲載許可はいただいております。



ホームページ